

V 池袋サテライト・キャンパス

1 社会貢献活動

・公開講座

池袋サテライト・キャンパスでの公開講座は大学の建学の精神に基づき、両キャンパスの「知的資源を地域社会へ開放する」ことを目的とし、平成16年度より、生涯学習の一環としての「新たな学びの場」を提供している。

平成19年度は千葉キャンパスの総合福祉学部と大学院総合福祉研究科および附属心理臨床センター、みずほ台キャンパスの国際コミュニケーション学部と大学院国際経営・文化研究科の協力による講座を、又、地方公共団体との共同事業として、豊島区、豊島区社会福祉協議会、板橋区との共催による特別講座を開催した。その他、本学および本学園の専任・非常勤教員ならびに、学外の関係諸団体等からの講師の方々の協力により、宗教・歴史・文学・文化、ビジネス、教養・趣味・スキルアップ、語学、資格支援等の領域において各種講座を開催した。前期103講座・後期119講座の計222講座、受講者数2,486人、延べ受講者数13,281人であった。詳細は(『大学基礎データ等』付表4) 2007(平成19)年度淑徳大学公開講座等一覧参照のこと。

なお、池袋サテライト・キャンパスは年度途中の平成19年12月10日に東池袋一丁目から南池袋一丁目の新キャンパスへ移転した。